



学校だより

平成29年6月23日



7月号

横浜市立港南台第一小学校

Tel:832-0210 Fax:832-7771 Email:y3konan1@edu.city.yokohama.jp

～一小子ども人権会議～「あなたと一小」

副校長 神田 敏之

今年度、4年生から6年生までの各学級代表者で構成する「一小子ども人権会議」を開くことになりました。今までもいろいろな教育活動の場面で人権教育を進めてきていました。取組をさらに進めていくために子どもたちが自分たちの課題に気づき、話し合い、解決や発信をしていけるようにと考えました。

先日の会議で今年大切にしていきたいことや取り組みたいことを各学級で話し合った結果をもちより、スローガンを決定しました。このスローガンには右のような願いが込められています。

**あいさつ
なかよし
たすけあう
ともだち
いっしょ（一小）**

指導者側から子どもたちの日々の様子を見てみると、「かかわる力」をもう少し発揮すると子ども同士の関係性をもっと深まるのではないかと感じる場面があります。

「かかわる力」

- ・自分の考えをもちながら相手を受け入れる力
- ・自分にできることをしながら、友達と一緒に進められる力
- ・あいさつや声かけ、協力などその場に合った言動がとれる力 など

そこで今までも取り組んでいた「あいさつ運動」を中心に据え、活動していくことになり、ハッピー委員会が中心になって取り組んでいます。今年の活動で特徴的なこととして、委員会活動として門に立っている子どもに加え、自主的に立っている子どもたちもいるということです。自分から進んであいさつをすることにより気持ちよさや、やりがいを感じているのだと思います。人の役に立つ行動をすることが自己肯定感の向上にもつながっています。

実際に、校門での朝のあいさつをしっかりと通る子どもが多いように感じます。これも子どもたちのおかげだと思っています。また、朝の見守り活動をしてくださっている方、家を出るときに「行ってらっしゃい」「ってきます」のあいさつをしているご家族の方など登校するまでにあいさつをする機会が多いことで、子どもの心が温まった状態で登校していることも大きいと思います。今後もよろしくお願いします。

4月には、PTAの皆さんのご協力により一人芝居「ももこ」の鑑賞を全校で行うことができました。友達や命の大切さ、友情を深め協力し合うこと、いじめは本当にいけないことなどいろいろな視点から考える機会をもつことができました。

今年度は、この「一小子ども人権会議」を中心に人権教育を深めていきます。詳しい取り組みについて今後の学校便りで紹介をしていきます。